アセンブリ全学活動では、救命救急講習、手洗い講習、災害医療講習および搬送法の実地講習を行います。これらは将来医療にいろいろな形で携わる者として、清潔の概念あるいは災害時や緊急時における“いざという時”に必要な知識や心構えを学ぶ特筆すべき活動です。

**【全学活動①】救急救命講習**

**担当教員**　主　任　羽田 道信（医療科学部）

副主任　櫻井 宏明（医療科学部）

副主任　飯塚 成志（医学部）

副主任　堀場 文彰（医療科学部）

**講習指導**　応急手当指導員・応急手当普及員

（とよあけ応急手当普及ボランティアの会）

**■講習目的：**

いざという時、バイスタンダー（救急現場に居合わせた人）の役割は大きく、救命および予後に大きく影響します。すべての教職員および学生において、「救急救命法」を身に付けておくことが望まれ、特に、総合医療学園で学び、良き医療人を目指す学生にとって、早期にかつ継続的に「救急救命法」の知識や技術を習得し、実践できる自信を持つことはとても重要であるといえます。

本講習は、救急救命のための知識・技術の習得、安全意識や危機対応能力の向上、また、もしもの時には、正しい観察と判断の下で迅速に救命の手当を実施できることを目的としています。

**■講習内容：**（救命入門コース・2015ガイドライン）

・応急手当の重要性/必要性（10分） ・心肺蘇生法（40分） ・AEDの使用法（40分）

**■講習場所：**

生涯教育研修センター１号館14階　ＣＳフロア

**■その他：**

※服　装・・・床上での実技が中心のため動きやすい服装で（スカート厳禁）。

※持ち物・・・筆記具

-----------------------------------------------------------------------------

**【全学活動②】手洗い講習**

**計画担当教員**中村　小百合（医療科学部）

村井　はるか（医療科学部）

竹差　美紗子（医療科学部）

**実地講習担当**梶川　智弘　 （院内感染対策室）

**■講習目的：**

院内感染の原因のひとつに医療者の「手」を媒介としたものがあります。これは医療者として恥ずかしいことです。逆に言うと、正しい手洗いの方法を身につけて実践すれば、感染予防に繋がります。そして、特定の医療者だけが手洗いをすればよいというものではなく、医療者ひとりひとりが意識して、実践することが重要です。将来、皆さんがチーム医療の一員になることを想定して、感染予防に対してどのように行動すべきかを考えながら講習に臨んでいただければと思います。

本講習では、「手洗いチェッカー(グリッターバグ)」を用いて洗い残しが生じやすい部分を知り、衛生学的手洗いを実践できることを目的としています。

**■講習内容：**

・衛生学的手洗い ・手袋の着用 ・マスクの着用 ・講習アンケート

**■講習場所：**

医学部1号館１階　実習室

**■その他：**

※出　欠・・・原則、５分以上の遅刻は欠席扱いとなります。

※筆記具・・・各自、黒ボールペン１本を持参してください。

**【全学活動③】災害医療講習：PFAサイコロジカル・ファーストエイド**

**担当教員**　近藤　千春（医療科学部）

　　　　　坂田　裕介（医療科学部）

　　　　　前野　芳正（医学部）

　　　　　若月　徹　（医学部）

**■講習目的：**

　　サイコロジカル・ファーストエイド（PFA）とは深刻な危機的状況（災害や大事故など）に見舞われた人々に対する人道的・支持的・実際的な支援活動で、心理的・社会的支援を行います。

　PFAを通じて、被災者に対してどのようにコミュニケーションを取ると良いかを学習します。

**■講習内容：**

・ＰＦＡとは ・シミュレーション

**■講習場所：**

生涯教育研修センター２号館４階　アクティブ・ラーニング室（401～411）

**■その他：**

※出　欠・・・14時50分までに実施場所に集合してください。

原則、5分以上の遅刻は欠席扱いとなります。

※持ち物・・・筆記用具

-----------------------------------------------------------------------------

**【全学活動④】搬送法講習**

**担当教員**　菅沼　由唯（医学部）

石嶺　久子（医学部）

若月　徹　（医学部）

**■講習目的：**

　　応急手当てを終えた傷病者（ケガをしたり、病気の人）を搬送したり、危険な場所にいる傷病者を安全な場所に移動させる方法を学びます。搬送中は動揺や振動を少なくし、傷病者に苦痛を与えず安全に搬送することが大切です。搬送法（搬送者役・傷病者役）を体験し・学ぶことで、予想される大災害や事故への迅速な対応ができる知識と技能の習得を目指します。

**■講習内容：**

・説明：搬送の原則、搬送の注意事項等

・徒手搬送法（器具を用いない搬送法）：①一人法　②二人法

・器具を用いた搬送法：①担架　②毛布等

**■講習場所：**

生涯教育研修センター1号館６階　６０２講義室

（活動場所が変更になる可能性があります。連絡に注意してください。）

**■その他：**

※服　装・・・動きやすい服装（スカート・ハイヒール不可）

※持ち物・・・筆記具